

# いまの世の中、労働者はどう生きてる？ どうすればもっと良く生きられる？

日本初!

## こたえを見つけるレイバー映画祭 活きのいい映画満載!

[プログラム]

10:00 開会

<第一部 時代をこえて>

10:10 「怒りの葡萄」 ジョン・フォード 1940年 米 129分  
機械化と大規模化で土地を追われる農民。資本主義の矛盾を描く傑作

12:20 昼食休憩

13:00 「移民の記憶(第一部父)」 ヤミナ・ベンギギ 1997年 仏 51分  
フランスの底辺労働を支える移民労働者たちのルーツをたどる  
※日本語版制作者のコメントあり

<第二部 労働者の誇りとは>

14:10 「ピケをこえなかった男たち」 ケン・ローチ 1995年 英 50分  
規制緩和に立ち向かうリバプールの港湾労働者。

15:10 「君が代不起立」 ビデオプレス 2006年 87分  
「君が代」強制に反対する教員たちのドキュメンタリー  
※制作者コメントあり

16:55 「本山闘争激闘34年の軌跡」 全金本山労働組合 2007年 61分  
34年ぶりの職場復帰。資本によるあらゆる攻撃をはねかえした  
激闘の記録  
本邦初公開! ※出演者あいさつあり

18:10 休憩

<第三部 日本の、職場でいま…>

18:25 「娘の時間・息子の場合・3分間の履歴書」 木下昌明 2007年 9分  
娘は仕事で深夜の帰宅、息子は失業、そしてわたしは・・・  
※制作者コメントあり

18:45 「遭難フリーター」 岩淵弘樹 2007年 70分  
フリーターの「浅瀬で溺れるような日々」を描く  
本年山形ドキュメンタリー映画祭上映作品

20:00 「フソーの仕事がしたい—労働者は奴隷か! 完結編」 土屋トカチ 2007年 40分  
このままでは殺される。セメント運送労働者は組合加入を決めた  
完結編初上映 ※制作者コメントあり

21:00 終了

ユニオンYes! キャンペーン企画  
レイバー映画祭

9月24日(休)

10:00開会

なかのゼロ  
視聴覚ホール

JR中野駅南口7分・03-5340-5000

●参加費(通し券)

一般: 1500円

電話・メール予約: 1200円

賛同人: 1000円

●予約・問い合わせ

レイバーネット日本

TEL03-3530-8590

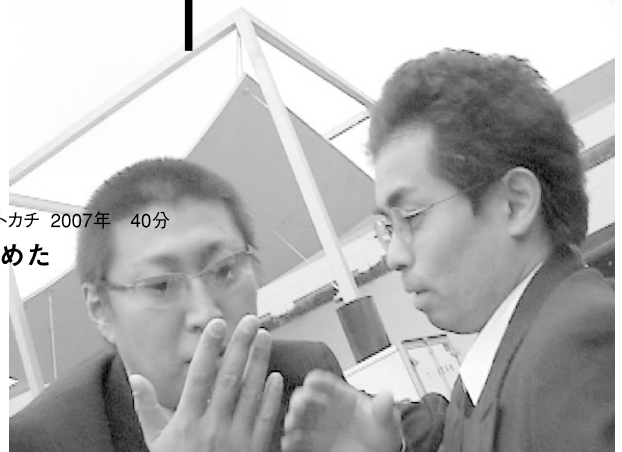
labor-staff@labornetjp.org

http://unionyes.exblog.jp/

東京都板橋区向原2-22-17-403

希望は、ユニオン。

Union!  
Yes!



<キャンペーン協賛企画>

Video Act 上映会 「郵政クビ切り物語」ほか上映

9月28日(金) 19時~ 東京ボランティア市民活動センター(飯田橋駅)

<私もキャンペーンを応援します>

雨宮処凛(作家)・大内裕和(松山大学)・鎌田慧(ルポライター)・木下武男(昭和女子大学)・後藤道夫(都留文科大学)・  
斎藤貴男(ジャーナリスト)・中川敬(ソウル・フラワー・ユニオン/モノノケ・サミット)・安田浩一(ジャーナリスト)